

## 平成 30 年度 第 1 回見附市地域公共交通活性化協議会議事録（要旨）

平成 30 年 6 月 28 日（木）  
13 時 30 分～14 時 30 分  
市役所 4 階 大会議室

文責：事務局（見附市企画調整課） 姉崎

### 【会議出席者】 委員 19 名 オブザーバー 2 名 事務局 5 名

#### （委員）

見附市長：久住時男  
長岡技術科学大学名誉教授：松本昌二  
越後交通（株）栃尾営業所長：河井正和  
東日本旅客鉄道（株）長岡駅駅長：小池義孝（代理：新井勝俊）  
公益社団法人新潟県バス協会専務理事：高橋清吉  
国土交通省北陸地方整備局長岡国道事務所計画課長：焼田聡  
新潟県長岡地域振興局地域整備部計画調整課長：小林加津春  
見附市建設課長：高山明彦  
見附タクシー協議会代表：長谷川信明  
見附警察署長：星隆男（代理：藤巻智）  
見附青年会議所理事長：下村和久  
見附市老人クラブ連合会長：名古屋保男（代理：辺見雅信）  
今町地区村部区長連絡協議会長：高橋雅明  
杉澤町区長：高橋幹夫  
国土交通省北陸信越運輸局交通企画課長：井藤太亮  
新潟県交通政策局交通政策課長：齋藤光雄（代理：石井優紀）  
見附商工会長：三本泰輔（代理：坂田政元）  
葛巻地区住民代表：佐野富美雄  
新潟県交通運輸産業労働組合協議会副議長：藤澤和弘

#### （オブザーバー）

見附市健康福祉課長：田伏真  
見附市教育総務課長：吉原雅之

#### （事務局）

見附市企画調整課長：金井薫平  
見附市企画調整課長補佐：遠藤拓央  
見附市企画調整課：五十嵐直人  
見附市企画調整課：寺澤正夫  
見附市企画調整課：姉崎晋悟

【開会】13:30

事務局	<p>それでは定刻となりましたので、ただ今から、平成 30 年度第 2 回見附市地域公共交通活性化協議会を開会いたします。</p> <p>はじめに協議会の会長であります、久住市長より挨拶をさせていただきます。</p>
会長	<p>本日はお忙しいところ、平成 30 年度 第 1 回見附市地域公共交通活性化協議会にご出席賜り、ありがとうございます。</p> <p>全国的な運転手不足、人口減による利用者の減少による路線縮小、撤退等、公共交通を取り巻く環境は依然として厳しい状況が続いています。</p> <p>高齢社会が進み、公共交通の重要性が再認識される中、本市においても運転手不足の影響から、コミュニティバスの増車が計画通り行えず、現行 6 台体制で運行している状況です。</p> <p>そのような厳しい状況の中で、平成 29 年度は 4 月から市内にバス車庫を設け、バスの増車を行わずに、運行便数の増加、運行の安定性を実現することが出来ました。</p> <p>市民の移動手段として、コミュニティバスは確実に認知されてきています。平成 29 年度も過去最高の利用者数を更新し、161,000 人を超える利用者数がありました。13 年前（平成 17 年度）に最初の通年を通じての利用者が 34,000 人からスタートした本事業であります。市民の交通手段として、公共交通が必要とされてきている事が数値から確実に分かります。</p> <p>市としても、コンパクトシティ化を進めることで、都市機能をバス路線沿線に集約し、バスの利用者が病院施設への移動だけではなく、商業施設、交流施設への幅広い利用目的で移動することを可能としました。</p> <p>そのような取組が評価され、平成 30 年度の地域公共交通優良団体大臣表彰の最終選考にも選ばれたところです。</p> <p>残念ながら、受賞は逃しましたが、関係者の皆さまからは市の公共交通施策に対し、高い評価をいただいているものと感謝しております。</p> <p>公共交通施策につきましては、多大な経費負担が伴います。事業者との適正な運行経費の調整、収支率の改善を目指すことは当然でございますが、それ以上に市民の交通権、移動する権利を確保、充実化していくことは、地方公共団体としての責務であると考えます。</p> <p>この考えのもと、当協議会においては、公共交通施策をインフラ整備として位置付け、引き続き利用者の利便性が向上するように努力していく所存です。</p> <p>一方で、利用者の伸び悩むデマンド型乗合タクシー、レンタサイクルの I C T 化の検討等、取り組むべき課題に対し、全国の事例、国の動きを注視しながら、利用者の増加を図っていく予定です。</p>

	<p>公共交通は地方の活力を支えるうえでも重要な役割を果たします。本日の協議会では、公共交通の更なる活性化に向けて委員の皆様から忌憚のないご意見を賜りたいと考えておりますので、ご協力を宜しくお願いいたします。本日はありがとうございました。</p>
事務局	<p>それでは、引き続き会議を進行させていただきます。まず、本日の資料の確認をお願いいたします。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 次第</li> <li>・ 協議会委員名簿</li> <li>・ 座席表</li> <li>・ 資料 1 「平成 29 年度事業報告」</li> <li>・ 資料 2-1 「平成 29 年度収支決算（案）」、「見附市地域公共交通活性化協議会収入支出詳細」 補足「平成 29 年度コミュニティバス運行経費収支について」</li> <li>・ 資料 2-2 「監査報告」</li> <li>・ 資料 3-1 「平成 30 年度事業について」</li> <li>・ 資料 3-2 「今町 5 丁目バスルート」</li> <li>・ 資料 3-3 「ウエルネスタウンバスルート」</li> <li>・ 資料 3-4 「今町 5 丁目（市道今町 1 号線）の道路規制の解除について」</li> <li>・ 資料 4-1 「生活交通確保維持改善計画（案）」</li> <li>・ 資料 4-2 「生活交通改善事業計画（案）」</li> <li>・ 資料 5 「【平成 29 年度版】見附市地域公共交通網形成計画 進捗状況」</li> </ul> <p>その他資料として「平成 30 年度見附市コミュニティバス時刻表」「平成 30 年度栃尾見附地区越後交通バス時刻表」となっています。</p> <p>以上、資料に不足はございませんでしょうか。</p> <p>なお、各委員のご紹介につきましては、お手元の委員名簿、座席表に代えさせていただきます。</p> <p>それでは今後の会議の進行については、協議会規約第 12 条第 1 項にもとづき当協議会会長である見附市長よりお願いいたします。</p>
会長	<p>まず、規約第 12 条第 2 項の規程によりまして、委員の過半数が出席していることから、会議が成立していることを報告させていただきます。</p> <p>それでは、報告事項 1 「平成 29 年度事業」について事務局の説明を求めます。</p>

事務局	【資料1】に基づき説明
会長	ただいまの説明について、ご質問等はございませんか。
井藤委員	<p>バス台数の推移について、0.5の端数が生じている考え方について確認をさせてください。</p> <p>またバスの利用者が伸びていて素晴らしいと思うのですが、その要因・分析はありますか。</p>
事務局	<p>バスの増車について、配備運行されるのがその年の10月となっています。その為、実際に1台増となるのが半年分となるため、通年で見た場合に0.5台分の端数が生じる形となります。</p> <p>次にバスの利用者が増加している要因、分析についてですが、コミュニティバス事業が、平成16年度に試験運行、平成17年度から通年運行を開始しました。事業を開始し、13年が経過したことで、広く市民に、本事業が認知されてきているものと思われます。</p> <p>又、バスの増車を進めてきたことで運行本数が増え、(平成30年4月現在1日61便が運行)概ね30分に1本程度のダイヤが可能となり、利用者の利便性があがり、コミュニティバスを利用しやすい環境になっています。</p> <p>最後にコンパクトシティ化を推進し、コミュニティバス路線の沿線に、都市機能を集約させ、交流施設等を配置したことで複合的に利用できるようになった点が挙げられます。</p> <p>その他、産業団地の企業の進出に合わせ、通勤利用、学生の通学利用としてコミュニティバスを利用いただいている点も利用者が増えた要因の一つと考えています。</p>
松本委員	<p>デマンド型乗合タクシーについて乗合率が記載されていますが、乗合率の定義について確認させてください。</p> <p>また、今町農方地区の乗合率が41.8%と非常に高い数値となっていますが、どういう実情となっているのでしょうか</p>
事務局	<p>まず、乗合率の考え方について、今町農方地区の年間の利用者数が844人ございました。その内、2人以上で乗った人数が353人となっています。この数値を割り返すと41.8%という数値になります。</p> <p>今町農方地区の乗合率が高い背景について、利用時に常にペアで行動されている方がいらっしゃいます。この方が資料にも記載されていますが、年間166回、2人で332回利用されていることから、今町農方地区の乗合率が高くなっています。</p>
松本委員	<p>そうしますと、前のページで利用者実績が今町農方地区が844人とあり、人と回が合っていないのではないのでしょうか。</p>

事務局	ご指摘の通り、回ではなく人となります。修正させていただきます。
会長	その他、ご質問はありませんでしょうか。 他にないようでございますので、続いて議事に入らせていただきます。議題1「平成29年度決算及び監査報告」について事務局の説明を求めます。
事務局 下村委員	【資料2-1～2-2】に基づき説明
会長	ただいまの説明についてご質問はございませんか。 質問がないようでございますので、「平成29年度決算及び監査報告」について案の通り承認することでご異議ございませんでしょうか。
委員	異議なし。
会長	次に議題2「平成30年度事業」について事務局の説明を求めます。
事務局	【資料3-1～3-4】に基づき説明
会長	ただいまの説明にご質問はございませんでしょうか。
藤巻委員 (代理)	コミュニティバスの今町5丁目の規制解除についてですが、現状は大型車両が規制対象となっています。今回のバスルートの延伸に伴い路線バスのみを規制解除の対象とし、引き続きその他の大型車両は規制の対象となりますので、補足させていただきます。
会長	他に、ご質問はありますでしょうか。 無いようでございますので、「平成30年度事業」について案の通り承認することでご異議ございませんでしょうか。
委員	異議なし。
会長	次に、議事3「生活交通確保維持改善計画」「生活交通改善事業計画」について事務局の説明を求めます。
事務局	【資料4-1～4-2】に基づき説明
会長	ただいまの説明についてご質問はございませんか。 無いようでございますので「生活交通確保維持改善計画」及び「生活交通改善事業計画」について（案）の通り承認することでご異議ございませんでしょうか。

委員	異議なし。
会長	ありがとうございます。 以上で、本日の議題は全て終了しました。 次にその他事項「見附市地域公共交通網形成計画進捗確認・検証」について事務局からの説明を求めます。
事務局	【資料 5】に基づき説明
会長	進捗状況、その他についてご質問はございませんでしょうか。
井藤委員	レンタサイクルの利用者数の属性についてどのような人がどこへ利用されているのか分析はされていますか。 見附駅は市街の利用者が多いようですが駅からどこへ利用されているのでしょうか。
事務局	当市のレンタサイクルは利用する際に受付簿の記入をお願いしています。その際に年齢の記入欄がございます。内訳は 18 歳以下、19 歳～64 歳、65 歳以上と大まかな年齢分けとなっています。 見附駅周辺では 18 歳以下、19 歳～64 歳の方の利用が多く、市内の他のサイクルステーションでは、高齢者の利用が多いです。 見附駅からは買い物利用、市内移動が主な目的として利用されています。駅から借りて駅へ返すパターン、駅から交流施設であるネーブルへ返却するパターンが見受けられます。
会長	他に質問はございませんでしょうか。 では、最後に事業者様から平成 30 年度の取組み、方針について越後交通（株）栃尾営業所、河井所長様より一言お願いします。
河井委員	全国的にドライバー不足が深刻化する中、市の計画に対し、現状は増車に 대응されていない状況となっています。 コミュニティバス事業のみではなく、この人手不足の問題はこの業界全体の大きなハードルとなっています。 車の問題、人の問題、利用してもらう環境の問題の 3 点が課題として挙げられます。 車いす利用者への対応など、現実的に対応が可能かなど課題は山積しており、今後も皆様からの御協力をお願いしたいと思います。
会長	人手不足の問題につきましては今後、各分野において知恵を出し合って解決策を検討していきたいと考えます。 平坦なコースであるコミュニティバスなら運転が可能な人もいるのかもしれませんが。そのような方への、運転資格取得への企業負担を含めた助成等も検討が必要となってくると思われます。 いずれにしても今後は自動運転の時代がやってくる中、このコミ

	<p>ユニティバス事業においても、自動運転の展望を開いていくことが必要と思われます。</p> <p>その他、ご質問、ご意見はございますでしょうか。</p>
高橋委員	<p>今町農方地区の利用者が伸びている背景には、コミュニティを通じて、人が集まる機会にその都度デマンド型乗合タクシーについて周知を行っています。</p> <p>この周知活動が農方地区の利用者の増加につながっているものと考えています。</p>
会長	<p>他にご意見・ご質問等ございませんでしょうか。</p> <p>無いようでございますので、以上をもちまして平成 30 年度第 1 回見附市地域公共交通活性化協議会を終了致します。</p> <p>御協力、ありがとうございました。</p> <p>ありがとうございました。</p>
<p><b>【閉会】 14 : 30</b></p>	